

高等学校 令和8年度

教科

情報

科目 情報 I

教科： 情報

科目： 情報 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 1 組～ 5 組

教科担当者：

使用教科書： (実教出版 最新情報 I)

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術等を活用し、問題を発見・解決する方法について理解を深め技術を習得するとともに、人との関わりについて理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 種々の事象を情報とその結びつきとしてとらえ、問題の発見・解決にむけて、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参加する態度を養う。

科目 情報 I の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|--|---|--|
| 情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けるとともに、情報化の進展する社会の特質およびその社会と及び人間のかかわりについて理解している。 | 情報と人との結びつきの視点からとらえ、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切に用いることができる。 | 情報社会とのかかわりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報を活用し、自ら改善しようとしている。 |

| 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|---|--|--|---|---|---|----------|
| <p>【知識及び技能】 情報倫理やメディアの特性を理解し、安全に使用できる知識を育成する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報の特性に応じた活用事例を理解し、その最善の活用方法を選択できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報の活用方法や、自分自身の生活と法や仕組みについて意見をもち周囲と意見を交換する。</p> | <p>・指導内容 第1章 情報社会と私たち 第2章 メディアとデザイン</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用</p> | <p>【知識・技能】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p> | ○ | ○ | ○ | 25 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| <p>【知識及び技能】 デジタル化やネットワークの仕組みについて理解し、簡単な演算を行うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 やや複雑な論理回路の真理値表を正しく書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報セキュリティ技術について興味をもち、自分の意見を周囲と意見交換する。</p> | <p>・指導内容 第3章 システムとデジタル化 第4章 ネットワークとセキュリティ</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用</p> | <p>【知識・技能】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p> | ○ | ○ | ○ | 27 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| <p>【知識及び技能】 問題解決の手段や手順やプログラミングの基本について理解し、適切な解決方法を選択することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近な事柄についてフローチャートを書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の方法などについて、意見をもち周囲と意見を交換する。</p> | <p>・指導内容 第5章 問題解決とその解決 第6章 アルゴリズムとプログラミング</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用</p> | <p>【知識・技能】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 調査・提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p> | ○ | ○ | ○ | 15 |
| 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |

合計
70